

園芸特産重点強化整備補助金

問 具体的な事業の内容は。
答 杜のいちごの会社の施設拡張に伴う補助を行っており、2286㎡のパイプハウスに対して補助を出している。

南蔵王エリア整備

問 現在の進捗状況は。
答 南蔵王青少年旅行村、やまびこつり橋、長老湖周辺の一体的再整備の実施設計を行っているほか、旅行村管理棟の建てかえ等に係る設計を行った。できれば来年環境整備に向けて地権者等と協議をしながら進めていきたい。

除雪関係

問 作業員から出された問題点等はなかったか。
答 特に問題点はなく、順調に除雪体制を組めた。

町営バス

問 白石七ヶ宿線が昨年度から増便になっているが、これに対する費用は県支出金や補助金に含まれているのか。
答 県の補助金に増車分の委託料も含まれている。

マンホール修繕

問 28年度は何カ所行ったのか。
答 段差の解消と、マンホールそのものが壊れたものの修繕を計11カ所行った。

問 マンホールポンプを5カ所更新とあるが、場所は。
答 神林で2カ所、横川で2カ所、横川集落センター前の1カ所を更新している。

町並み景観整備

問 住みたい住宅応援事業と町並み景観補助事業の内容、補助の詳細について伺う。
答 住みたい住宅応援事業は、住宅新築で1件、解体の補助で2件の申請があった。町並み景観事業については計6件の申請があり、エコキュート関係、太陽光発電、茅葺き屋根の補修などが補助内容となっている。

消防関係

問 機能別団員は現在何名いるのか。
答 19名が入団している。
問 瀬見原地区の住宅街の路上の真ん中に埋め込み式の消火栓があるが、あれは現状のまま維持するのか。
答 接続管が40mmのため、今のところ現状維持のまま考えている。

介護関係

問 要支援、要介護の認定者数が合計186名と出ているが、人口減少に比例して認定者数も減少しているのか、逆に高齢化率が高くなることで増える傾向にあるのか。
答 年々若干ずつ増加している傾向にある。

ダム公園

問 総入り込み数20万5000人ということだが、グラウンドゴルフ場やパークゴルフ場、道の駅の移転などによって前年度との対比はどのようになっているのか。
答 減少している。昨年度は台風の影響もあり町内のほかの観光施設でも減少が見られているため、そういった要因が大きい。今後もいろいろな取り組みをしながら交流人口の拡大を図っていきたい。

デジタル教科書

問 小学校にデジタル教科書が導入されたが、教育現場で効果は出ているか。
答 授業中の子供たちの集中や注目の度合いなどには効果があるようです。

安否確認一斉メール

問 安否確認一斉メールはどのように利用しているのか。
答 保育所から中学校までの児童生徒と保護者、教職員、教育委員会の職員までを含め、災害による休校の案内やJアラート情報など、学校や教育委員会から保護者、児童に情報を流したい場合、一斉に携帯電話のほうに情報を流すときに活用している。

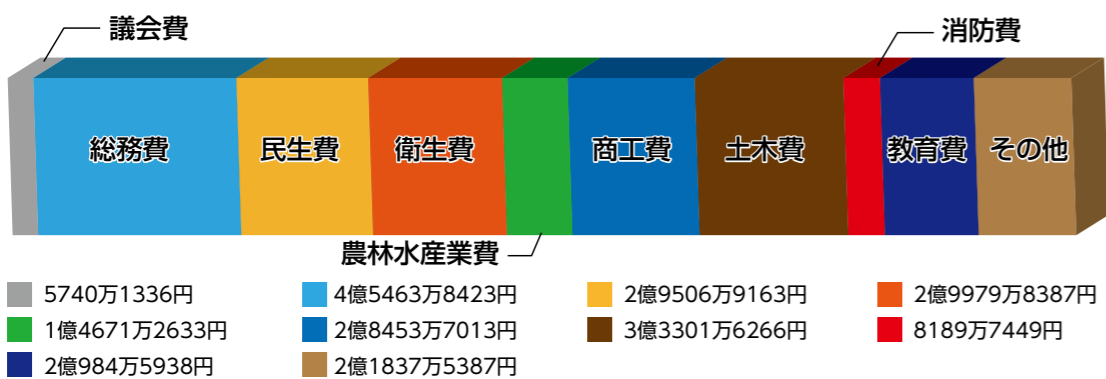
防災関係

問 各地区に災害を想定した砂利や部材などは保管されているのか。
答 採石や玉石などがライスセンターとスキー場の第三駐車場にストックされている。

健康運動教室

問 どこでどのような内容で何回実施されたのか。また、講師はどちらの方で受講者は何名だったのか。
答 講師は白石のスポーツメイト蔵王の方で、白石のプールを利用して2回ほど、高齢者にも負担にならないストレッチや筋トレの教室を行った。受講者は1回目は7人、2回目は11人参加している。

平成28年度に町が使ったお金の内訳（一般会計）



平成28年度に町が使ったお金の内訳（特別会計）

